

事業番号 2022 - 文科 - 21 - 0210

令和4年度行政事業レビューシート(文部科学省)

事業名	スーパーサイエンスハイスクールにかかる事務費			担当部局	初等中等教育局	作成責任者	
事業開始年度	平成14年度	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室	教育課程課	教育課程課長 常盤木 祐一	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する 計画、通知等	第3期教育振興基本計画(平成30年6月15日 閣議決定) 第6期科学技術・イノベーション基本計画(令和3年3月26日 閣議決定) 統合イノベーション戦略2021(令和3年6月18日 閣議決定) 教育再生実行会議 第三次提言(平成25年5月28日) 教育再生実行会議 第四次提言(平成25年10月31日) 教育再生実行会議 第七次提言(平成27年5月14日) 教育再生実行会議 第九次提言(平成28年5月20日) 教育再生実行会議 第十一次提言(令和元年5月17日)		
主要政策・施策	科学技術・イノベーション			主要経費	文教及び科学振興		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	文部科学省は、将来の国際的な科学技術関係人材を育成するため、先進的な科学技術・理数教育を実施する高等学校等を「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)」として指定している。本事務費により、優れた素質を持つ生徒等の能力伸長や学習指導要領によらないカリキュラムの開発・実践、課題研究の推進等を支援する事業の円滑かつ効果的な実施に必要な審査・評価等を行う。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	文部科学省においてスーパーサイエンスハイスクールの指定、企画評価会議の開催、中間評価の実施等を行う。						
実施方法	直接実施						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	5	5	5	5	7
		補正予算	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-
		予備費等	-	-	-	-	-
	計	5	5	5	5	7	
	執行額	5	2	3	-	-	
執行率(%)	100%	40%	60%	-	-		
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	100%	40%	60%	-	-		
令和4・5年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由			
	委員等旅費	3	3	※金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。			
	諸謝金	2	3				
	職員旅費	0.4	0.7				
	庁費	0.1	0.1				
	計	5	7				

活動内容 (アクティビティ)	文部科学省においてスーパーサイエンスハイスクールの指定、企画評価会議の開催、中間評価の実施等を行う。										
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込		
	SSH事業の円滑かつ効果的な実施	SSH企画評価会議等開催数	活動実績	回	19	25	28	-	-		
			当初見込み	回	19	19	25	25	25		
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込			
	$\frac{X}{Y}$ $X = \text{執行額}$ $Y = \text{会議開催回数}$			単位当たりコスト	円	237,692	74,721	124,663	208,200		
				計算式	X/Y	4,516,153/19	1,868,032/25	3,490,563/28	5,205,000/25		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 6年度	目標最終年度 -年度		
	SSH事業の円滑かつ効果的な実施	SSH指定校生徒へのアンケート調査で、科学技術に関する学習の意欲が向上したとの肯定的な回答の割合(分母:SSH指定校生徒の内、科学技術に関する学習の意欲がもともと高かった生徒を除き当該設問に回答をした数。分子:上記の内、SSH参加により科学技術に関する学習意欲が向上したと肯定的に回答した数)	成果実績	%	62	62	58	-	-		
			目標値	%	65	65	65	65	-		
			達成度	%	95	95	89	-	-		
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	スーパーサイエンスハイスクール意識調査報告書(国立研究開発法人 科学技術振興機構)										
政策評価 政策 施策	8 科学技術・イノベーションを担う人材力の強化										
	8-1 科学技術イノベーションを担う人材力の強化	政策評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20221012-mxt_kanseisk01-000024706-03.pdf								
		該当箇所	施策目標8-1-6 達成手段								
事業所管部局による点検・改善											
国費投入の必要性	項目				評価	評価に関する説明					
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。				○	将来の国際的な科学技術関係人材を育成することは極めて重要であり、本事業の目的は的確に反映している。					
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。				○	円滑かつ効果的な実施を行う必要があり、国が主体的に実施する必要がある。					
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。				○	SSH事業は教育振興基本計画、科学技術・イノベーション基本計画、教育再生実行会議の提言等においてもその必要性が明記され、政策として優先度が高い事業である。					

事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		無	-
	競争性のない随意契約となったものはないか。		無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	会議の効率的な開催に努めている。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	業務の実施に当たっては、文部科学省の定める旅費、諸謝金等の基準・単価に従うとともに、真に必要なものに限定している。
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		○	SSH企画評価会議の開催、中間評価の実施等、SSH事業の円滑かつ効果的な実施に必要な取組を着実に実施しており、成果目標に見合ったものとなっている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	SSH事業に係る審査等に必要な経費を精選し、実施している。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	活動実績は当初の見込みとほぼ同じであり、見合ったものになっている。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	
	事業番号		事業名	
点検・改善結果	点検結果	事業の実施に関して、事前に開催時期・回数等の検討を行い、関係規定に基づき、証拠書類等を確認し、会議出席への謝金・旅費等を支出している。		
	改善の方向性	今後については、引き続き事務的経費の効率的で適正な執行に努めるとともに、必要な経費について精査に努める。		
外部有識者の所見				
外部有識者による点検対象外				
行政事業レビュー推進チームの所見				
事業内容の一部改善	この事業は、令和2、3年度決算において不用額が生じていることから、不用額が生じた要因を分析したうえで、計画的な予算執行に努めるべきである。			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				
執行等改善	新型コロナウイルス感染状況への継続的な配慮を要する一方、事業の効果的な実施に当たり、実地を取組を確認し、意思疎通を図る機会の充実が求められていることを踏まえ、令和5年度においては、令和3年度に効果的に実施できた事業内容の継続を図り、コスト削減に留意しながら、より効率的で適正な執行に努めることとする。			

備考

- 第3期教育振興基本計画(平成30年6月15日閣議決定)
https://www.mext.go.jp/content/1406127_002.pdf
- 第6期科学技術・イノベーション基本計画(令和3年3月26日 閣議決定)
<https://www8.cao.go.jp/cstp/kihonkeikaku/6honbun.pdf>
- 統合イノベーション戦略2021(令和3年6月18日 閣議決定)
https://www8.cao.go.jp/cstp/tougosenryaku/togo2021_honbun.pdf
- 教育再生実行会議 第三次提言(平成25年5月28日)
http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kyouikusaisei/pdf/dai3_1.pdf
- 教育再生実行会議 第四次提言(平成25年10月31日)
http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kyouikusaisei/pdf/dai4_1.pdf
- 教育再生実行会議 第七次提言(平成27年5月14日)
http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kyouikusaisei/pdf/dai7_1.pdf
- 教育再生実行会議 第九次提言(平成28年5月20日)
http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kyouikusaisei/pdf/dai9_1.pdf
- 教育再生実行会議 第十一次提言(令和元年5月17日)
https://www.kantei.go.jp/jp/singi/kyouikusaisei/pdf/dai11_teigen_1.pdf

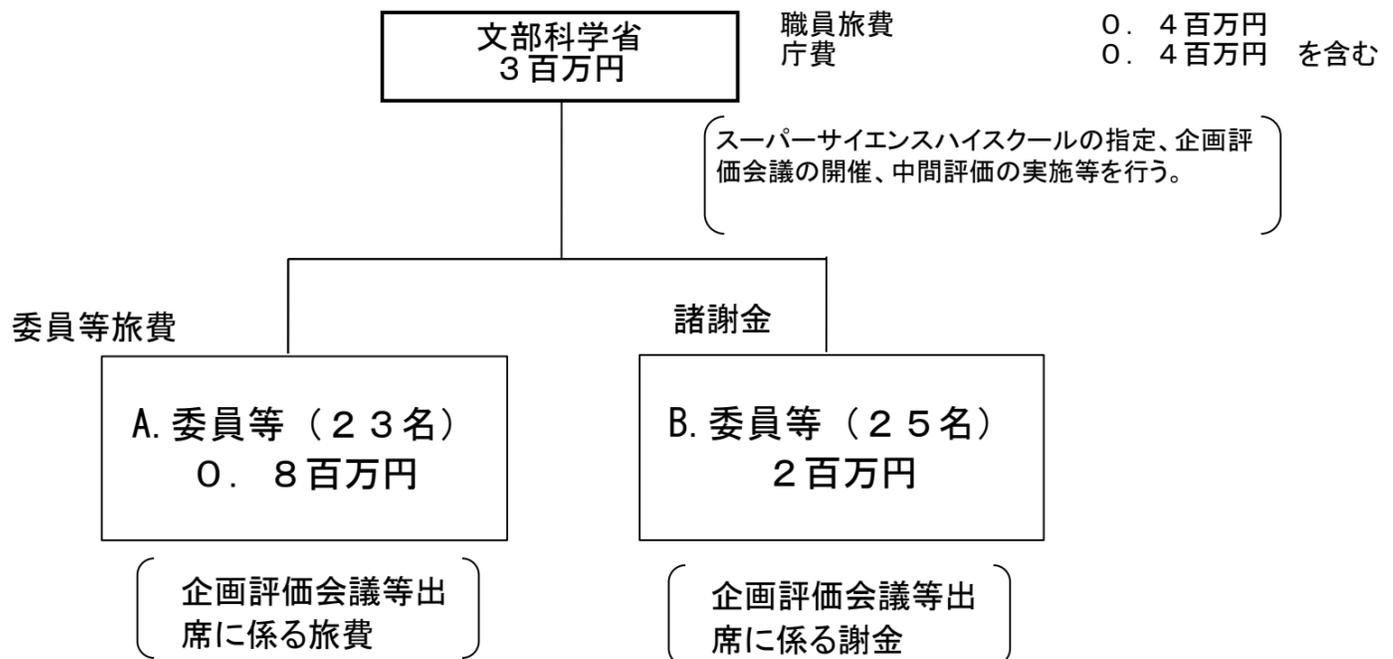
関連する過去のレビューシートの事業番号

平成23年度	131			
平成24年度	139			
平成25年度	182			
平成26年度	180			
平成27年度	170			
平成28年度	198			
平成29年度	206			
平成30年度	203			
令和元年度	文部科学省 - 0194			
令和2年度	文部科学省 0196			
令和3年度	2021 文科 20 0209			

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。
 なお、金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。

【直接実施】

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.委員等			B.委員等		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委員等旅費	企画評価会議等出席に係る旅費	0.8	諸謝金	企画評価会議等出席に係る謝金	2	
計		0.8	計		2	

